教育委員会12月臨時会 会議録

1 開催日時 令和4年 12月 21日 (水) 午後4時から午後4時25分

2 場 所 教育委員会室

 3 出席委員
 教育長丸山陽一同職務代理者

 5 両職務代理者
 近藤 守

 委員 右 和明
 歩田 まゆり

 委員 茅野 理恵

4 説明のために会議に出席した者

教育次長藤澤勝彦 参 事 兼 上 石 秀 明 学校教育課長 保健給食課長 丸 山 英 樹 家庭・地域学びの課長 野 池 達朗 文化財課長 前島 卓 学校支援官 酒 井 好和 主 幹 兼 石 坂 陽子 総務課長補佐

5 書 記 総 務 課 児 島 真 季 庶務担当主査 丸山教育長が開会を宣した。

<教育長あいさつ>

12月市議会定例会が19日に閉会した。今回の議会では、不登校対策や部活動の地域移行などの質問をいただいたが、御意見や御提案については、今後の教育行政の中で参考にさせていただきたいと思う。また、委員会では、市内小・中学校の女子トイレに生理用品の設置を求める趣旨の請願2件について審査され、全員賛成で採択された。今後の対応については、教育委員会内部で実施に向けて詳細を検討し始めたところであり、年明けの定例会で、委員の皆様からの御意見を伺いたい。

倉石委員におかれては、12月23日に任期満了となり、この度、御退任の運びとなった。2期8年間という長きにわたって長野市の教育の充実・発展のためにご尽力賜り、心より敬意を表し、感謝申し上げたい。

(倉石委員が挨拶した。)

<協議事項>

協議1号「長野市立学校職員の給与に関する規則及び長野市立学校職員の期末手当及び勤勉 手当の支給に関する規則の一部改正について」

報告1号「長野市立学校職員の給与に関する条例の一部改正について(給与改定)」

これら2つについて関連のある事柄であるため、丸山教育長が合わせて事務局に説明を求めた。

上石参事兼学校教育課長が説明した。

委員勤勉手当について、6月期と12月期を均等とするのか。

上石参事兼学校教育課長

まず今年度、6月期と12月期の調整として0.1月分上げる。来年度は0.1月分上げるために、それぞれ0.05月分の引上げとする。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

<一般行政報告>

報告2号「長野市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例等の一部改正について(定年延長)」 丸山教育長が事務局に説明を求めた。

上石参事兼学校教育課長が説明した。

委員 上下水道局総務課が含まれているのはなぜか。

藤澤教育次長

企業職員の給与の関係も合わせて記載されているためである。

委員 定年延長に伴い、61歳まで勤務、60歳で役職定年ということで、校長は教諭に戻ることとなる。長野市は、退職された校長に来ていただいているが、退職はあくまでも61歳ということで良いか。また、会計年度任用職員の賃金についても見直し等を図っていっていただけるとありがたいところである。

藤澤教育次長

市でお願いしている会計年度任用職員の指導主事の賃金は低いので、教育委員会でも考えていきたい。

- 委員 50歳以上の教職員の割合が高い。人事について、居住地で最後を迎えるという話があるが、今後50代、60代の割合が更に増えていくのではないか。
- 委員 居住地に戻るということを確約しているのは、平成27年度以降に採用された方で、 それ以前の方は、全県異動である。
- 委員 定年延長に伴い、高齢化率がどの程度になるか、深刻な問題である。

<その他>

○冬季成人式の実施予定について

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

野池家庭・地域学びの課長が説明した。

- ・対象者は25地区で3,297名。
- ・例年からの変更点として、式典での市長祝辞や、市長祝辞の代読の代わりに、今年度から市長のビデオメッセージを上映する。また、第一・第二地区については、同日に別会場で開催する。

丸山教育長が閉会を宣した。

令和 年 月 日

会議録署名委員

教育長

同職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員